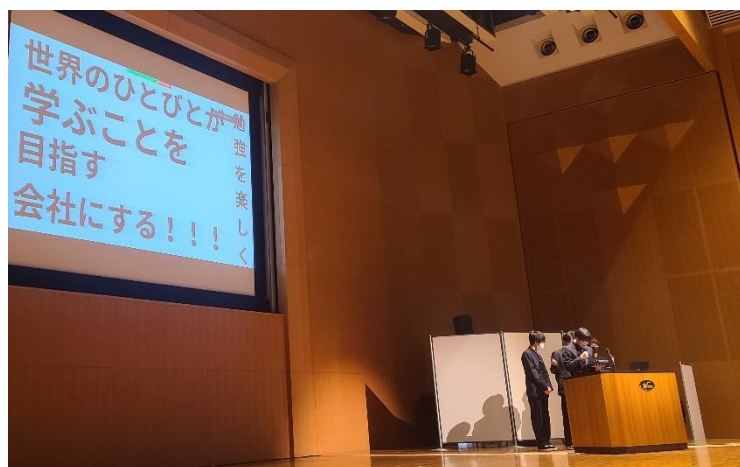




令和5年度熊本北高校ハイブリッド型SSH成果発表会 開催



研究開発 R 課題研究の拡充と「KUMAKITAラボ」(課題研究支援バナー)の普及

理数科2年AR II
1年次の先行研究レビューを2年次の本格的な研究へ

普通科2年UR II
大規模課題研究を支える仕組み

通常の論文(イメージ)

先行研究レビュー(イメージ)

10/35

- 【会場参加】
- ・運営指導委員
 - ・校内大学職員
 - ・保護者
 - ・理数科・英語科1年、2学年全員、
 - ・高校教育課
 - ・校内高校教員
 - ・職員
- 【オンライン参加】
- ・運営指導委員
 - ・民間企業、NPO等
 - ・県立教育センター職員
 - ・県内外高校教員
 - ・保護者
 - ・大学職員、院生
 - ・1年生徒、職員 他

図1 ハイブリッド型SSH成果発表会の会場での様子

2月22日(木)に会場満席でのSSH成果発表会を実施しました。普通科1年生及び県外からの参加等は、オンラインから参加していただきました。オンラインでは、Google Formsで質問等をしてもらい80を超える質問やコ

メントが寄せられ活発な議論が行われました。今回は、卒業生講話とパネルディスカッションを実施しました。大学生起業家2名と、自然科学部カードゲーム班による発表及び相互交流が実現しました。普通科UR IIと

英語科GR IIの発表も行われました。審査の結果、自然科学部化学分野及び物理分野が最優秀賞に選出されました。化学分野は、「令和6年度SSH生徒研究発表会」に学校代表として出場します。

